

診断技術株式会社

- 本社所在地 〒950-0072
新潟県新潟市中央区竜が島一丁目4番8号
- 資本金 ¥13,250,000
- 役員 代表取締役 大倉 英敏
- 社員数 12名
- 登録業種
 - ・建設業：新潟県知事許可(般-27)第44,784号
 - ・測量業：国土交通大臣登録 第(1)-36541号
- 事業内容
 - ・各種構造物の調査及び診断
 - ・コンクリート非破壊試験
 - ・橋梁調査、補修設計及び補修
 - ・各種測量計測業務
 - ・CADデザイン及び製図

TEL 025-240-7277 FAX 025-240-7278
Mail shindangijutu@able.ocn.ne.jp

診断技術株式会社は登録商標です。



診断技術株式会社

〈保持資格一覧〉

- ・公益社団法人日本コンクリート工学会
 - コンクリート診断士 4名
 - コンクリート技士 4名
- ・一般社団法人日本鋼構造物協会
 - 土木鋼構造物診断士 1名
 - 土木鋼構造物診断士補 1名
- ・公益社団法人日本プレストレスト工学会
 - コンクリート構造診断士 1名
- ・一級土木施工管理技士 1名
- ・一般社団法人リペア会
 - 構造物の補修・補強技士 1名
- ・一般社団法人日本非破壊検査協会
 - 非破壊検査総合管理技術者 2名
 - RT (放射線透過試験) レベル3...4名 / レベル2...4名
 - UT (超音波探傷試験) レベル3...4名 / レベル2...5名
 - MT (磁気探傷試験) レベル3...4名 / レベル2...5名
 - PT (浸透探傷試験) レベル3...4名 / レベル2...4名
 - ET (過流探傷試験) レベル3...3名 / レベル2...4名
 - ST (ひずみ測定) レベル3...4名 / レベル2...4名
 - TT (赤外線サーモグラフィ試験) レベル1...1名
- ・一般社団法人日本非破壊検査工業会
 - コンクリート構造物の配筋探査技術者 6名
 - ボス供試体の作成方法及び圧縮強度試験方法 4名
 - インフラ調査士 (鋼橋・コンクリート橋・トンネル・付帯施設) 1名
- ・一般社団法人日本溶接協会
 - WES (溶接管理技術者)-特別級 1名
 - WES (溶接管理技術者)-1級 3名
- ・道路橋点検士 5名
- ・河川点検士 1名
- ・一般社団法人ソフトコアリング協会
 - 基本講習 2名
 - 特別講習 2名
- ・測量士 1名
- ・放射線取扱主任者 第2種 1名
- ・ガンマ線透過写真撮影作業主任者 2名
- ・エックス線作業主任者 4名
- ・特定建築物調査員資格 1名
- ・一般社団法人日本赤外線劣化診断技術普及協会
 - 調査技術-ステップ1 2名
- ・公益社団法人日本鉄筋継手協会
 - 継手管理技士 1名
 - 鉄筋継手部検査技術者-1G種 1名
 - 鉄筋継手部検査技術者-3種 2名

〈取得特許〉 令和3年2月取得
特許第6842605号 構造物の打音調査用具 「SGハンマー」

- 〈主要装置〉
 - ・蛍光X線分析計
 - ハンドヘルド蛍光X線分析計VANTA オリンパス
 - ・レーダ探査機
 - 高性能GPRデータ収録装置SIR-4000 900MHz, 400MHz GSSI
 - マルチパスリニアアレイレーダMPLA-245A 三井造船
 - ハンディサータNJJ-200 日本無線
 - ハンディサータNJJ-200 日本無線
 - 3D可視化ソフトRadar3D_Light 計測技術サービス
 - ・コンクリート診断機器
 - コンクリート超音波測定器エルソニックES1-10 東横エルメス
 - オシロスコープMD03014 テクトロニクス
 - FFT分析器SA-78 リオン
 - 衝撃弾性波コンクリート厚さ計CTG-2 OlsonInstruments
 - Digi-シュミットND-1 エフティーエス
 - コンクリート厚さ計トランスポインターPX10 ヒルティ
 - 電磁誘導鉄筋探査機EM-01A 計測技術サービス
 - ・サーモグラフィ
 - 赤外線カメラR500P-NNU 日本アビオニクス
 - 2倍望遠レンズIRL-TX02D 日本アビオニクス
 - 2倍視野拡大レンズIRL-WX02D 日本アビオニクス
 - ・超音波探傷器
 - デジタル超音波探傷器D10-1000J 日本ソナテスト
 - デジタル超音波探傷器EPOCH650 オリンパス
 - デジタル超音波探傷器USM35XJE GE
 - ・超音波厚さ計
 - 超音波厚さ計MT150 日本ソナテスト
 - 超音波厚さ計TW-8812 日本ソナテスト
 - 超音波厚さ計DMS Go+ GE
 - ・磁粉探傷試験器
 - ハンディマグナKY-2 日本ソナテスト
 - ハンディマグナA-2 栄進化学
 - ブラックライトMPXL/MPXM-DUV35 日本ソナテスト
 - ブラックライトLIGHT2E2 ライトエスクエアード
 - ブラックライトZB-365-W タセト
 - ・工業用内視鏡
 - 先端可動式工業用内視鏡φ6.9VJ-ADV アールエフ
 - ・その他
 - レーザー距離計D5 Leica
 - レーザー距離計D510 Leica
 - デジタル実態顕微鏡UM12 Microlinks

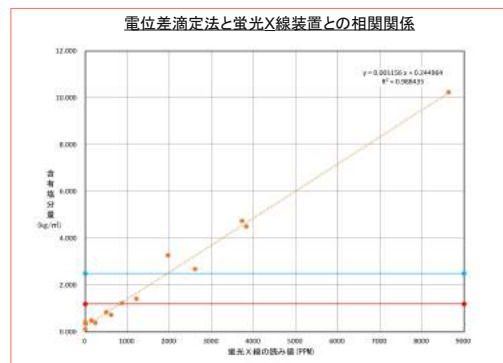
構造物診断の新境地へ





橋梁などに使用される塗膜中の有害物質を分析します

ハンドヘルド蛍光X線分析計



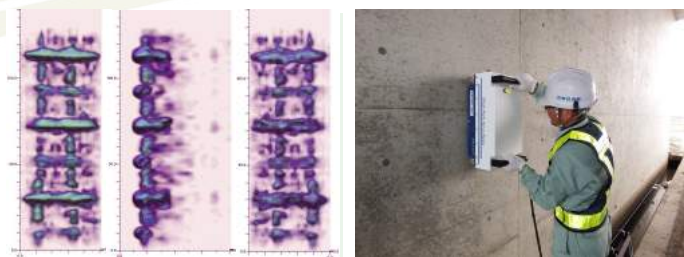
- ・電位差滴定法と高い相関関係を示す検量線により、少量の試料で迅速にコンクリート含有塩分量の推定が可能です。
- ・対象物を移動、切断、分解することなく、その場で分析結果を取得できます。
- ・金属元素分析、塗膜中の有害物質の検出に特化しています。

地中探査レーダSIR4000



- ・空洞、埋設物などの探査に。周波数の異なるアンテナで様々な探査が可能です。

マルチパスリニアアレイレーダ



- ・柱、壁、天井などの鉄筋内部の状況を3D解析、その場でモニタ表示されます。

特許第6842605号を取得

構造物の打音調査用具
SGハンマー



- ・不安定な場所でも安全かつ効果的な打音調査が可能。
- ・電源不要！
- ・軽量で、高い機動性！

構造物診断の新境地へ

We are ground breaker of Structure diagnosis.

インフラ老朽化に正面から挑む

私たちは、社会資本を診断する医師であると自負しています。安全性向上へ積極的に取り組み、あらゆる可能性を考察します。時代のニーズに合わせ、技術の眼を絶えず養い、社会の安全・安心を確保するために全力を尽くします。

現場主義

当社は現場を大切にします。構造物調査・診断の基本は現場を直接観察すること。つまり、現場を見る技術者の力量によって診断結果が大きく左右されます。汎用性のある技術を駆使し、広い視野をもつこと。報告書を書く技術者自身が現場へ行き、見て、聞いて、触れて、納得いくまで診断する方針です。

新技術の開発

調査・診断技術は日々進歩します。私たちは「こんなことができれば・・・」の発想を大切に、たとえ馬鹿げたことに見えても一度は試してみる。試行から見えてくるものが必ずあるからです。やってみなければ何も変わらない。根気強さ、粘り強さを持って新しい技術へのキャッチアップを追求します。トライ＆エラー＆リトライは当社の基本方針です。

赤外線調査



磁気探傷試験



衝撃弾性波試験



塩化物イオン含有量分析(電位差滴定法)



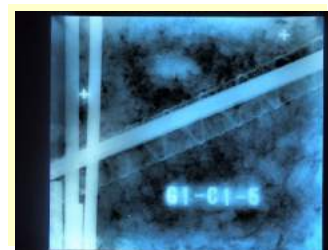
金属の調査・分析



超音波探傷試験

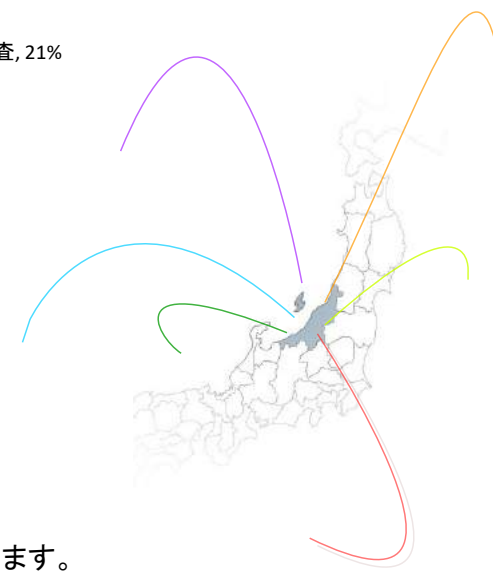
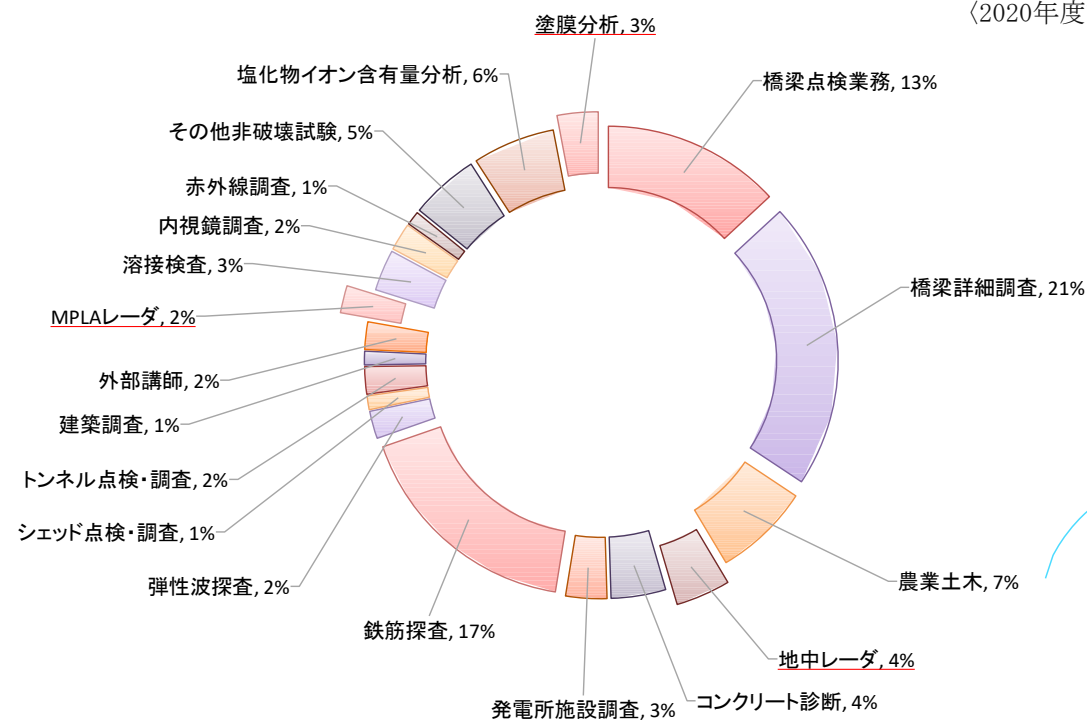


放射線透過試験



- ・建物調査・中性化試験
- ・超音波板厚測定
- ・サーモグラフィ・3D解析
- ・配筋、鉄筋探査
- ・圧縮強度試験
- ・漏水調査
- ・タイル浮き・剥離・覆工厚調査
- ・CADデザイン及び製図など

〈2020年度調査項目別受注割合〉



- 橋梁、トンネル、土木、建築、コンクリート、鋼、どんな構造物の診断も承ります。
- 塩害、ASR、中性化、凍害、化学的腐食など、劣化機構に合わせて試験方法をご提案します。
- 成分分析、測量、各種計測、CAD作図、補修設計、補修工事など・・・何でもご相談ください。